

福井県木質バイオマス利用実態調査業務委託に係る公募型プロポーザルに対する質問とその回答について

No.	項目	質問内容	回答
1	借用品について	森林資源の賦存量調査において、森林簿や森林計画図などの GIS データの借用は可能でしょうか？可能な場合、森林簿の形式、GIS データの形式、既存するデータの種別について教えてください。	森林簿はテキスト形式、森林計画図は B D S D A T A 形式で、借用可能です。
2	アンケートの対象について	「個別のアンケートならびに地元森林組合、林家、企業、住民等からの聞き取り」とありますが、調査対象の各種団体数について、それぞれ教えてください。	調査対象数の調査も調査業務に含まれます。把握している統計数は次のとおりです。 (森林組合数 12、林家戸数 25,797、林業会社数 22、木材市場数 5、製材業者数 186、集成材業者数 3、チップ業者数 25、木質ペレット製造者数 3)
3	見積書	見積書の提出部数も、正 1 部、副 1 0 部ですか。	見積書も、正 1 部、副 1 0 部の提出ください。
4		本調査業務の一部を県内の協力団体等に委託することは可能でしょうか	全部または一部を問わず、委託された業務を再委託することはできません。
5	仕様書 2 (1)森林資源の賦存量調査	県の森林 GIS のデータを使用することは可能でしょうか。	質問No.1 参照。
6	仕様書 2 (10)留意事項	アンケートを行う際に、県の封筒を供与いただくことは可能でしょうか	県の封筒を供与することはできません。
7	仕様書 1 業務目的 (1)目的	年間推定約 8 万トンの木質資源が発生しているとありますが、これは林地残材と考えるとよろしいでしょうか？ またビジネスモデルを検討するうえで、この数値をある程度前提と考えると良いのでしょうか？	林地残材と考えると良いです。約 8 万トンは統計値からの推計値であるため、ビジネスモデルの検討には、本調査の結果から得られた発生量、特に利用可能量を用いることとなります。
8	仕様書 2 業務内容 (7)ボイラー設置状況実態調査	ここで言うボイラーは現在、化石燃料を使用しているボイラーとの理解で良いのでしょうか	主に化石燃料を使用しているボイラーを想定していますが、他の熱源を使用しているものがあれば調査対象となります。